

たてはく ガイド



至立山青少年自然の家

至立山

雄山神社祈願殿

資料館

展示館

展示館駐車場

入口

教算坊

入口

山岳集古未来館

山岳集古未来館 観覧時間 約20分
江戸時代に加賀藩主から芦峯寺に寄進された神輿など芦峯寺の宗教文化を伝える文化財、近代登山文化の足跡を示す写真・登山道具・山岳文献などを展示しています。

雄山神社と芦峯寺

かつての立山中宮寺の中心施設となったところです。江戸時代、この地域には講堂、御前立の権現両宮、閻魔堂、嬬堂、帝釈堂、大門、仁王門、鐘楼堂をはじめとする宗教施設がありましたが、明治の廃仏毀釈によりその多くが破壊され、講堂も雄山神社祈願殿となり、若宮、大宮などを残すのみとなりました。参道のうっそうとした立山杉は県天然記念物に指定され、厳かな雰囲気を感じさせています。

えんま 閻魔堂と石造物群

嬬堂と並んで立山中宮寺の中心となった施設で、南北朝期の閻魔王像をはじめ十数体の木彫仏が安置されています。(県指定文化財)

布橋

江戸時代、彼岸の中日に行われた布橋灌頂会の際に、橋渡りが行われた舞台です。嬬堂川にかかるこの橋は、此岸(この世)と彼岸(あの世)の境界であり、当時の人々は、108枚の敷板(煩惱の数)を一枚ずつ踏みしめて渡りました。

展示館 観覧時間 約40分
立山博物館の中心施設で、立山の自然、歴史・文化に関する常設展示や企画展示を行っています。第1展示室のテーマは「立山信仰の舞台」で、立山の自然について紹介します。第2展示室のテーマは「立山信仰の世界」で、立山の歴史・文化について紹介します。

教算坊

かつての立山中宮寺にあった三十三宿坊のひとつで、参詣者登拝の拠点となった施設です。ここでは、宿泊のみならず宗教的儀式、さらには登拝案内なども行っていました。当時の登拝者が感じとった雰囲気に浸ることができます。

閻魔堂と石造物群

布橋

遙望館

嬬堂基壇

ようぼう 遙望館

上映時間 約40分
立山博物館の中心施設のひとつで、立山の自然と立山曼荼羅の世界を3面大型映像で上映する施設です。(駐車場なし)

うぼどうきだん 嬬堂基壇

閻魔堂と並んで立山中宮寺の中心となった施設で、69体の嬬尊像が安置され、極楽往生をかなえるところでした。

国立立山青少年自然の家

善道坊

江戸時代の面影を残す旧宿坊。木造平屋建てで、宿坊関係の資料を展示しています。

嶋家

江戸時代の街道沿いにあった、木造平屋建の商家住宅です。(国指定重要文化財)

有馬家

江戸時代の木造二階建の農家住宅です。(立山町指定文化財)

第1駐車場 善道坊 嶋家

有馬家

第2駐車場

志鷹宮

天界

閻の道

陽の道

休憩所

まんだら遊苑

合掌休憩舎

かもしか園

かもしか園

国指定特別天然記念物のニホンカモシカを飼っています。

合掌休憩舎

木造平屋建の合掌造り住宅で、休憩所となっています。

まんだら遊苑

観覧時間 約50分
立山に伝わる立山曼荼羅の世界を五感で体感できる施設です。立山の地獄とみため、克服すべき世界「地界」、立山の浄土とみため、理想郷「天界」、この両界をつなぎ、立山の大地の記録を刻んだ登拝の道を写しとった「陽の道」、現世への再生の道とした「閻の道」の4つのエリアで構成されています。



富山県 [立山博物館]

TATEYAMA MUSEUM of TOYAMA
〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺93-1
TEL [076] 481-1216 FAX [076] 481-1144
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3043/3043.htm>

